

第2回 内閣府青年国際交流事業の在り方検討会

# 新プログラムの評価と提言 —— 地域実践活動の現場から ——

*Evaluation and Proposals from the Field of Regional Practice*

日本青年国際交流機構 (IYEO)

会長 白木 邦貞

2026年5月22日

# 事後活動の現場から見た、新プログラムの現在地



評価できる点

価値ある現場は、確実に作れている

IYEOのOB・OGの主体的参画により、事業の理念を  
体現する地域実践の場が成立している。



一方で、構造的な課題

持続可能性が善意に依存している

運営は本業を持つOB・OGのボランティアに依存。  
構造的な見直しが必要な段階に来ている。

# IYEOが地域実践活動を支えた人的規模

令和7年度 愛知県地域実践活動（2026年2月28日～3月4日）。IYEOが実行委員会を組織し、関係する青少年を含め約300名規模で運営。

50

名

IYEO実行委員

30

名

当日ボランティア

16

名

ローカルユース

200

名

HELLO SWY 参加青少年

8

コース

テーマ別フィールドワーク

# 現場で確実に生まれている、4つの価値



## 価値 01

### 事業と事後活動の一体的設計

事業の理念を理解するOB・OGが実行委員会を組織することで、単なる受け入れでなく理念を体現するプログラムが成立。



## 価値 02

### 専門性に基づく事後活動の受け皿

環境・防災・教育・まちづくり等、IYEOネットワークの専門性を活かしたフィールドが実現。コレクティブインパクトの実践。



## 価値 03

### 地域への青少年育成効果

地元青年（LY）を組み込み、世界の青年との交流が地域の高校生・大学生にとっての国際体験に。波及効果を生む。



## 価値 04

### 日本のリアルな課題を舞台にした次世代リーダー育成

日本の社会課題を世界の視点から問い直す経験。日本青年が「日本を代表して語る」ことで見識と当事者意識が深まる。

# 持続可能性を阻む、3つの構造課題

01



## ボランティア依存構造の限界

20社以上のパートナー調整・8コース・190名規模を、本業を持つOB・OGが担う。担い手の燃え尽き・固定化のリスク。

02



## 情報共有・連携体制の不備

予算・スケジュール・参加者情報の確定が遅れ、不完全なまま運営に入る場面が生じている。パートナーへの影響も。

03



## 事業と事後活動の接続が制度化されていない

濃密な5日間が「一過性のイベント」で終わりやすい構造。LYと参加青年が出会っても継続の場がない。

*価値ある現場を持続可能にするには、ボランティアの善意に依存しない、構造的な仕組みが急務。*

# 持続可能な事業に向けた、IYEOからの3つの提言



## 提言 01

### 予算・リソース配分の適正化

ボランティア依存から、対価を伴う協働へ

IYEOが継続的に担い手を確保できる仕組みとして、内閣府予算からの適切な配分の制度化を求めたい。



## 提言 02

### 三者連携プロトコルの整備

内閣府・IYEO・地域パートナーの合意ベースライン

スケジュール・予算・情報共有のルールを事前明確化。「いつまでに何を共有するか」の合意を制度化したい。



## 提言 03

### 事業と事後活動の一体設計を制度化

「現場」を「継続」に接続する仕組み

地域実践活動とIYEO事後活動を明示的に接続。LYのIYEO参加への導線・地域パートナーとの継続関係を制度に。

# 本検討会で、ご議論いただきたいこと

IYEOとして、本検討会の議論に建設的に貢献するため、特に以下の論点について構成員の皆様のご意見を伺いたいと考えております。

Q1

## 事業ゴールの定量化

「次世代グローバルリーダー育成」を、IYEOが追跡できる具体指標として設計できないか

Q2

## 事後活動の制度的位置づけ

事業の効果を一過性で終わらせないため、IYEOを「事業の一部」として制度に位置づけられないか

Q3

## 事業と事後活動の役割の整理

本体事業（内閣府）と事後活動・キャリア支援（IYEO）の役割を明確化し、それぞれの強みを活かせないか

Q4

## 事後活動領域での寄付・協賛の活用

事後活動やキャリア支援については本体事業と切り離し、共同で寄付・協賛等を活用する運営はできないか



CLOSING

IYEOは、内閣府事業と共に  
進化するパートナーとして、  
第二創業の段階に入っています。

*Challenge for Challengers !*

ご清聴ありがとうございました。

日本青年国際交流機構 (IYEO) 会長 白木 邦貞